

第 62 回(令和 3 年度)刈谷市長杯サッカー大会要項

1. 出場資格

刈谷市サッカー連盟に所属するチームで下記項目に該当するチーム

- | | |
|----------------------|--|
| (1) JFL (1 チーム) | ・ FC 刈谷 |
| (2) 東海社会人リーグ (2 チーム) | ・ AS 刈谷 ・ ワイヴァン |
| (3) 愛知県リーグ (4 チーム) | ・ 豊田自動織機 ・ トヨタ車体
・ JTEKT |
| (4) 西三河リーグ (4 チーム) | ・ DENSO、AS 刈谷 NEXT、富士松 FC サッカー |
| (5) 大学リーグ (1 チーム) | ・ 愛知教育大学 |
| (6) K リーグ (2 チーム) | ・ GARLEX、J. BOY |
| (7) 高校 (2 チーム) | ・ 刈谷高校、刈谷工業高校 |

2. 競技規則及び運営留意事項

◇ルールは、試合当日の日本サッカー協会競技規則による。

◇試合時間、ラウンド 1 は 80 分(40-10-40)

ラウンド 2 の一回戦は 80 分(40-10-40)、準決勝、決勝戦は 90 分(45-15-45)とする。

同点の場合は PK 戦(選手 5 人による。5 人目以降はサドンデス)を行い、勝敗を決する。

但し、決勝は 10 分ハーフの延長戦を行い、勝敗の決しない場合 PK 戦を行う。

◇大会登録選手名簿(人数制限なし)を大会初日一週間前までに大会本部へ所定の用紙にて提出する。

各試合の出場登録選手は 25 人以内とし、試合中の**交代人数は 7 人まで**とする。

(試合開始 30 分前までに登録選手名簿(4 枚)を刈谷市サッカー連盟係員<本部>に提出すること)

※交代要員とスタッフ 6 名(どちらも最大数)がベンチ入りできる。

◇退場した選手(レッドカード及びイエローカード 2 枚)は、次の試合(1 試合)に出場することができない。

なお、**イエローカードが大会中に累積 2 枚に達した選手は、次の試合(1 試合)に出場することができない。**

◇ユニホーム・パンツ・ストッキングは、各チーム統一することとし、不揃いの選手は出場できない。

ユニホームの色については、組み合わせ表の若番(対戦カードの左のチーム)をホームとするので、ユニホームの色が重複しないようにすること。

なお、チーム間でユニホームの色を調整する場合は、ホーム・アウェイにこだわらない。

※各チームは、1st ユニホーム、2nd ユニホームを試合毎に用意する事。

◇審判について

ラウンド 1 は、**主審・副審はチーム帯同**とする。上位等級者が基本的に主審を行い、他の審判担当者にて副審及び 4 審(兼本部)を行う。

ラウンド 1 決勝のみ 3 人(主審・副審 刈谷市サッカー連盟派遣)で行う。

ラウンド 2 は、**主審・副審は、刈谷市サッカー連盟が派遣する。**

ラウンド 2 決勝のみ 4 人(主審・副審・第 4 審判 刈谷市サッカー連盟派遣)で行う。

◇前後半に各 1 回以上、最大 2 回までの引水時間を取るようにする。

◇会場の準備は、第 1 試合を行う両チームで行う。(試合開始 45 分前までには準備を完了する。)

◇会場の片付けは、最終試合の両チームで行う。

◇試合球を各チーム 2 個ずつ提供する。

- ◇試合は雨天決行とする。但し、警報等が発令され中止する場合は刈谷市サッカー連盟より連絡する。
- ◇試合中の事故等については刈谷市サッカー連盟では責任を負いかねますので、試合に出場する選手は、必ずスポーツ傷害保険等に加入していること。
- ◇無観客にて大会を実施する。
- ◇各チーム感染症対策を実施し、試合前に健康チェックシートを提出する。
タオル・飲料ボトルの共用はしない。プレー中以外はマスクの着用。その他感染防止策は各チームにて実施する。
- ◇試合終了後、試合結果を大会責任者（浜島和孝）に速やかに提出する。